

# アグリいな 第13号

## アグリいな風景

### 後期野菜作り講習会

7月22日に後期の野菜作り講習会を開講しました。後期の講習会ではニンジン・キャベツ・大根の講習を行います。

第1回目はニンジン、キャベツの栽培方法や栽培のポイント、作物の特性などについての講習を行いました。



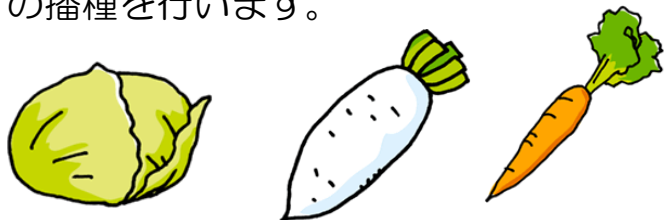
講習を受ける受講者



ニンジン播種のうね立て

キャベツは参加者全員でポット播種を行ない、播種から3日で発芽が確認されました。現在も生育は順調です。

次回講習会ではキャベツの定植、大根の播種を行います。



キャベツのポット播種

## 前期野菜作り講習会

前期野菜作り講習会で作付した野菜の生育は順調です。ジャガイモの収穫はほぼ終了し、参加者の皆様は大変喜んで収穫されていました。

スイートコーンと枝豆も間もなく収穫できそうです。



収穫を喜ぶ受講者



# お知らせ



## 米の全量全袋検査のお願い

平成24年産米からは、放射性セシウム濃度の新たな基準値が設定され、100ベクレル/kgを超える米の流通・販売はできなくなっています。このため、県内で生産されたすべての米を対象に放射性セシウム濃度を検査する「全量全袋検査」に取り組むこととなりました。必ず自家保有米・縁故米を含むすべての米袋を検査した上で、販売、譲渡、消費くださるようお願いいたします。



## 玄米品質の低下を防止しましょう

登熟期前期（出穂初めから20日間程度）に夜間24～25℃以上の日が5日間以上続く場合は、高温障害による白未熟粒（乳白粒等）が発生する恐れがあります。玄米品質の低下を防止するため、湛水管理をしましょう。

また、早期落水は乳白粒等の発生による玄米品質の低下の要因となるため、落水は出穂後30日を目安としてください。



# アグリいな

（猪苗代町地域農業活性化センター）

猪苗代町坂下4527番地

TEL 0242-85-7816

（旧福島県農業試験場冷害試験地） FAX 0242-85-7836

開所日 平日 8:30～17:00

Mail agriina@oregano.ocn.ne.jp